

問1 1918年に米価が急騰し、大規模な暴動が発生した原因となった、日本が軍隊を海外へ派遣した出来事を何という？

1. 日中戦争 2. シベリア出兵 3. 満州事変 4. 北伐

問2 雑誌『青鞥』の創刊号で、女性の目覚めを象徴する言葉として使われた天体は何？

1. 青鞥 2. 太陽 3. 文芸雑誌 4. 明星

問3 平塚らいてうが、女性の政治的・社会的権利を確立するために設立した組織は何という？

1. 愛国婦人会 2. 赤瀾会 3. 新婦人協会 4. 大日本婦人会

問4 日英同盟の解消を決定した国際会議が開催されたのは何年？

1. 1924年 2. 1921年 3. 1923年 4. 1922年

問5 大正時代に、一定の納税額という条件をなくし、すべての成人男性に参政権を与えることを求める運動を何という？

1. 直接選挙 2. 普通選挙 3. 間接選挙 4. 制限選挙

問6 陸軍・海軍・外務大臣以外の閣僚をすべて党員で構成し、衆議院の第一党を基盤とした当時の政党を何という？

1. 国民党 2. 自由党 3. 立憲政友会 4. 立憲改進党

問7 大正時代に普及が始まり、都市の住民が情報や娯楽を得る手段として一般的になった通信機器は何？

1. 映画鑑賞 2. 雑誌出版 3. 新聞報道 4. ラジオ放送

問8 陸軍・海軍・外務大臣以外の閣僚を政党员で組織した内閣を何という？

1. 元老会議 2. 政党内閣 3. 枢密院 4. 軍部大臣現役武官制

問9 平塚らいてうの活動が象徴するような、女性の社会的地位の向上と権利の獲得を目指す運動を何という？

1. 女性参政権運動 2. 自由民権運動 3. 第一次護憲運動 4. 労働運動

問10 大正末期から昭和初期にかけて、立憲民政党とともに二大政党制を形作り、交代で政権を担当した政党は何？

1. 立憲政友会 2. 立憲同志会 3. 立憲民政党 4. 憲政会

問11 労働者が賃上げや労働条件の改善を求めて行う争議のことを何という？

1. 労働争議 2. 排日移民運動 3. 小作争議 4. 米騒動

問12 大正時代初期、特定の藩出身者が政治を独占する仕組みを批判して起こった政治的な動きを何という？

1. 軍部政治 2. 政党政治 3. 二大政党制 4. 藩閥政治

問13 シベリア出兵の影響などにより米価が急騰し、全国規模で発生した暴動を何という？

1. 関東大震災 2. 足尾銅山鉱毒事件 3. 米騒動 4. 自由民権運動

問14 第一次世界大戦中、日本がドイツの権益を奪う目的で参戦する根拠となった、日本とイギリスが結んでいた同盟を何という？

1. 日露協約 2. 日仏協約 3. 日独同盟 4. 日英同盟

問15 大正時代初期の護憲運動によって退陣に追い込まれた、当時の首相は誰？

1. 西園寺公望 2. 山本権兵衛 3. 桂太郎 4. 原敬

問16 ワシントン会議で合意された、太平洋地域の軍備制限に関する取り決めを何という？

1. 海軍の軍縮 2. 軍隊の派遣 3. 軍費の拡大 4. 軍部の台頭

答え合わせ・解説

問1	答え 2 シベリア出兵	日本は米の物資輸送などの準備を急いだため、国内の商人たちが米の買い占めを行い、価格が急騰しました。これに苦しんだ庶民の不満が爆発し、日本全国で米騒動と呼ばれる暴動が発生しました。
問2	答え 2 太陽	平塚らいてうが『青鞥』創刊号に寄せた宣言文で、「元始、女性は実に太陽であった。真実の人であった。今は、女性は月である」と述べました。これは、古代には女性が自由な存在であったことを示し、失われた権利を取り戻そうとする決意を表しています。
問3	答え 3 新婦人協会	新婦人協会は、女性の政治参加を禁止していた治安警察法第5条の改正や、女性の社会進出を阻む法律の改善を目指しました。平塚らいてうは、市川房枝らと協力して署名運動を行い、政治の場へ女性の声を届けようとした。これは、日本の女性運動が個人的な自己主張の段階から、組織的・政治的な権利要求の段階へ移行したことを示しています。
問4	答え 2 1921年	アメリカの呼びかけにより1921年にワシントン会議が開催されました。この会議で、日本を軍事的に抑制し、中国の主権を尊重させる国際秩序を目指すため、日英同盟の解消が合意されました。
問5	答え 2 普通選挙	大正デモクラシーの風潮の中で、知識人や民衆は、より広い範囲の国民が政治に参加すべきだと主張しました。吉野作造らが理論を支え、護憲運動などの高まりの中で、ついに1925年に普通選挙法が成立しました。
問6	答え 3 立憲政友会	1918年、米騒動の収拾後に立憲政友会の原敬が首相となり、陸海軍・外務大臣を除くすべての閣僚を自党の党員で固めた「本格的な政党内閣」を成立させました。これは日本の議会政治において大きな転換点となりました。
問7	答え 4 ラジオ放送	1925年、東京・大阪・名古屋で試験的な放送が始まりました。これにより、ニュースや音楽、演芸などを遠く離れた場所から瞬時に家庭で聞くことが可能となり、国民の生活文化に大きな変化を与えました。
問8	答え 2 政党内閣	政党内閣は、議会政治を重んじ、衆議院で勢力を持つ政党の力を反映して運営されます。日本で初めて本格的な政党内閣を組織したのは原敬です。選挙で選ばれた議員たちが政策を決定する仕組みが整備されました。
問9	答え 1 女性参政権運動	当初は文学的な自己主張から始まった運動でしたが、やがて平塚らいてうらは政治に関わる権利を求める運動へと発展させました。1920年代には新婦人協会などが結成され、女性にも選挙権を付与するよう国に強く働きかけました。
問10	答え 1 立憲政友会	立憲政友会は、伊藤博文を創設者とする保守的な性格の政党であり、原敬らを輩出しました。大正末期から昭和初期にかけては、対抗馬である立憲民政党と交互に政権を担う「憲政の常道」と呼ばれる時期を築きました。各政党が選挙で競い合い、政権交代を行う仕組みが定着しかけていました。
問11	答え 1 労働争議	労働者は自らの権利を守り、生活を改善するために労働組合を組織しました。労働組合は、使用者に対して賃上げや労働時間の短縮、職場環境の改善を求めてストライキ（同盟罷業）などを行うようになり、これらを労働争議と呼びます。
問12	答え 4 藩閥政治	藩閥政治とは、特定の藩出身者が長期にわたって政府の要職を固める政治体制のことです。大正時代に入ると、これに対する国民の批判が強まり、「憲政擁護」を掲げて、憲法に基づいた政党中心の政治を求める運動（第一次護憲運動）が発生しました。
問13	答え 3 米騒動	1918年、富山県の漁村から始まった主婦を中心とする「米を安く売れ」という運動は、瞬く間に全国へと広がりました。多くの人々が米屋や豪商を襲撃する暴動に発展し、軍隊が出動するほどの事態となりました。この混乱は、当時の寺内正毅内閣の退陣を決定づける要因となりました。
問14	答え 4 日英同盟	1914年に第一次世界大戦が勃発すると、日本はこの同盟を根拠にイギリス側として参戦しました。日本は中国の山東省にあったドイツの拠点などを攻撃し、権益を引き継ぎました。また、混乱に乗じて中国に対して「二十一か条の要求」を行い、中国国内の政治や経済への影響力を強めようとした。
問15	答え 3 桂太郎	桂太郎は、軍部や官僚機構を背景にした典型的な藩閥政治家でした。しかし、大正時代の始まりとともに、「閥族打破・憲政擁護」を唱える民衆や政党の激しい批判にさらされ、わずか数ヶ月で内閣を総辞職することになりました（大正政変）。
問16	答え 1 海軍の軍縮	ワシントン会議では、主力艦の保有制限が合意され、日本・アメリカ・イギリスなどの軍艦保有量に一定の枠が設けられました。これにより一時的に海軍の軍備競争が緩和されました。